

質 疑 要 旨

打出喜代文議員 No. 2

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>4 創造的復興プランについて 例えば「復旧期」「創造的復興期」「発展期」といった計画期間の区分を設定する必要があるのではないか。</p>	<p>知 事 復旧・復興推進部長</p>
<p>5 賃上げ・価格転嫁の推進について (1) 賃上げとそのための価格転嫁の推進は本県の発展にどのようにつながるのか。 (2) 今回の当初予算案では、賃上げや価格転嫁に対するインセンティブの付与についてどのように配慮したのか。 (3) より深い段階への価格転嫁をどのように浸透させていくのか。 (4) 県が実施する物品購入、役務の提供依頼、工事の発注における価格交渉や価格転嫁の状況を聞く。 (5) 市町を含む官公需における価格交渉や価格転嫁を着実に推進すべきと考えるがどうか。 (6) 賃上げの原資の確保を図る上で生産性向上は欠かせないが、工業試験場において、オンライン申請やキャッシュレス決済を導入するなど来場不要の依頼試験を実現してはどうか。</p>	<p>知 事 総 務 部 長 商工労働部長</p>
<p>6 物価高騰対策について (1) 北陸電力に対して「電気料金の値下げなどにより消費者に還元いただきたい」とのメッセージを発信してほしいがどうか。 (2) 県庁、中央病院、産業振興ゾーン、小松空港、のと里山空港、金沢港クルーズターミナルに駐車場型メガソーラーを導入してはどうか。 (3) 軽油引取税も含めた暫定税率の早期廃止と地方の減収分への財政措置を国に求めていく必要があると考えるがどうか。</p>	<p>知 事 総 務 部 長 企画振興部長 生活環境部長</p>
<p>7 教育・子ども施策について (1) 令和5年度の国の調査において、本県の高校の千人当たりの不登校生徒数が前年度より増え、全国上位3番目となったことに対する受け止めに聞く。</p>	<p>知 事 健康福祉部長 教 育 長 警 察 本 部 長</p>

この質疑要旨は、3月5日午後5時30分に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨

打出喜代文議員 No.3

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>(2) 都道府県間で不登校児童生徒数に差が出ることについて、研究機関の力を借りて分析することや、不登校傾向の児童生徒宅でのスクールカウンセラーによる面談が必要と考えるがどうか。</p> <p>(3) 県立高校間の転学に必要な特別な事情を「一家転住など」とするのではなく「一家転住や進路の変更、家庭の事情の変化、心身の健康上の理由など」と改め広く公表してほしいがどうか。</p> <p>(4) 学期ごとの転学・編入学募集の実施を検討してはどうか。</p> <p>(5) エンゼルプラン策定後速やかに子ども版小冊子や分かりやすい動画を作成し、GIGAスクール端末も活用して配付してはどうか。</p> <p>(6) 警察庁が歩車分離式信号についての指針を23年ぶりに改定したとのことだが、改定後の指針の概要を聞く。</p> <p>(7) 通学路に押しボタンによるものをはじめとした歩車分離式信号の導入を速やかに進めてほしいがどうか。</p> <p>8 まめだ簡易グラウンドの人工芝化について 良好な競技環境の維持管理と、可能な限り低廉な利用料金の実現のための財源確保策として、ネーミングライツの導入と場内広告の募集を実施設計の段階から準備してはどうか。</p>	<p style="text-align: center;">知 事</p> <p style="text-align: center;">文化観光スポーツ部長</p>

この質疑要旨は、3月5日午後5時30分に取りまとめたものです。